

## 令和4年度 世界史科 講座内容

講座場所 木曜日 市役所南館講堂 時間帯 午前10時～11時30分

回数	講義日	講義概要項目
1	4	21 スエズ運河：アジアとヨーロッパ間の航路を1万kmも短縮した。10年がかりの民間の大工事。
2		28 荒木正則さんの講演：「シベリア抑留を生き延びて」
3	5	12 ベートーヴェンの後半生：2年前の2020年は生誕250年だった。後半生では難聴に苦しんだ
4		26 インパール作戦：第2次大戦中の日本軍の史上最悪の作戦の実態は？
5	6	2 藤田嗣治：乳白色の肌で一世を風靡した画家。戦後は彼は妻とフランスに去って行った。
6		9 マンデラの生涯：南アの革命家は27年間も投獄されたが、最後には「許し」の境地に至った。
7		23 アボリジナルの人々：Aboriginal Peopleこの呼称が差別的でない呼称。彼らの社会とは。
8		30 コンピュータと呼ばれた女性たち。アメリカの月への飛行も彼女たちの計算が頼りだった。
9	7	7 ヘミングウェイ：行動派の作家で、スペイン市民戦争を経験し『誰がために鐘は鳴る』を書いた。
10		14 銀の歴史：南米ポトシ銀山の銀は、16世紀の世界を大きく変革させていった。
11		28 ナポレオン：1821年、大西洋上も孤島セント・ヘレナで死亡し、19年後の1840年パリに改葬された。
12	9	1 天安門事件：抗議する市民を戦車はひき殺して行った。何が起きた？
13		8 ナパーム弾の少女キム・フック：ヴェトナム戦争中、ナパーム弾で火傷した少女は。今どうしてる？
14		22 インドの分離独立（インドとパキスタン）：「英総督最後の家」（Ⅰ）
15		29 インドの分離独立（インドとパキスタン）：「英総督最後の家」（Ⅱ）
16	10	6 「焼き場に立つ少年」戦後、この写真を撮った従軍カメラマンのオダネルは彼の行方を探し回った。
17		13 深見純生さん講演：「インドネシアという国を知る」
18		27 ノーベル女性の科学者は多いが、ノーベル賞受賞者は少ない。天文学者パーネルの場合。
19	11	10 オスマン帝国：アジア、アフリカ、ヨーロッパにまたがり、600年余りも続いた大帝国の歴史。
20		24 中国大運河：中国の江南と北京を結ぶ運河、全長1794kmは隋代に整備され、一部現役。
21	12	1 ナセル：アラブの英雄と呼ばれたナセルの生涯。アブシンベル神殿の移設はナセルの時代。
22		8 自由の女神：ニューヨーク湾のリバティ島に立つ巨像は、フランスからアメリカに贈られたもの。
23		22 ケルト：5世紀頃まではヨーロッパ全土に居住していたが、やがてローマやゲルマンに圧迫された・・・。
24	5年	12 キング牧師の時代：「私には夢がある」の演説で有名なキング牧師39年の生涯
25	1	26 シドッチと新井白石：2014年東京文京区の切支丹屋敷跡から西洋人の人骨が出土した。
26	2	2 キューバ革命：革命の二人の立役者カストロとゲバラの微妙な関係。
27		9 「勝ち組」「負け組」：戦後ブラジルの日系人社会で殺人事件まで発展した事件。
28		16 ヴェールの詩人：サウジアラビアで女性に車の運転が許されたのは、つい最近のこと・・・。
29	3	2 独ソ戦：ヒトラーはソ連との戦争を「これは絶滅戦争だ」と断言した。
30		9 「愛の不時着」：韓国のTVドラマに見る朝鮮半島の南北関係

※ 内容は変更する場合があります。